

2021年度
自己点検・評価報告書

令和 4 (2022) 年 4 月 1 日
新白河国際教育学院



報告書の見方

1. 点検・評価項目の設定は、出入国在留管理庁の「日本語教育機関の告示基準解釈指針」をベースにした。
2. 点検・評価項目にそれぞれ評価細目を設け、それらを個別評価（ABC）し、項目ごとに「達成状況」「課題・改善計画など」を記述した。
3. ABC評価の内容は次のとおりである。
 - A : 達成されている。
 - B : ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。
 - C : 達成に向けて努力している。

令和3(2021年度) 新白河国際教育学院
自己点検・評価報告書

日本語教育機関名：新白河国際教育学院	
点検・評価項目	評価
1. 理念・教育目標	
<p>【教育理念・目標】</p> <p>現在、世界の多くの人々が目指す社会は「グローバル社会」と言われている。 「グローバル社会」とは、グローバル（国際的）な視野を持って、ローカル（地域的）な活動をする人々が住む社会を目指すことばである。</p> <p>情報化、ボーダレス化が進む時代においては、常に国家を超えた発想が必要となる。そして、そのような時代に得られるボーダレスな情報の中から、物事を正しく判断する力を人々が身に付け、地域で生きていくことで、国際的な活性化が促進されると考えられる。要するに今、地域から世界を変える人材が求められているのである。</p> <p>言葉を学ぶということは、その先にあるものを知ることが目的となるはずである。それは、言葉はツール（手段）だからだ。言葉というのは、自分の能力、可能性を広げるための道具でもある。</p> <p>日本には「鬼に金棒」ということわざがある。そのことわざが生まれたのは、皆が持っていないものにあこがれを感じたからではないだろうか。日本語は外国人の方々にとって、その可能性を広げる「金棒」になるはずである。</p> <p>学生には皆、無限の可能性がある。当校はその可能性を日本で開花できるよう応援する。そして、当校が学生にとって、世界へ羽ばたくための滑走路となることを目指す。</p> <p>つまり当校は、日本語を学ぶ外国人の学生が、国際的な視野を広げ、地域に貢献できるような人材となること、そして世界に羽ばたくチャンスをつかめるような能力を身に付けさせることを理念とする。</p>	
1-1. 教育理念、教育目標及び育成する人物像が明確になっているか	A
1-2. それらの内容が社会のニーズに合致しているか	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理念・教育目標は明確に定められており、各教室に掲示し、周知理解されている。またホームページでの公開はもとより、学生募集等で配布する学校パンフレットにも記載されている。 ・ 留学生を取り巻く社会変化やニーズは刻々変化しており、それに対応していくためのチェックが今後も必要である。 	

2. 学校運営	
2-1. 理念・目標に沿った運営方針や事業計画が策定されているか	A
2-2. 組織運営が整備されているか	A
2-3. 学則・組織・人事・財務・学務に関する諸規程が整備されているか	A
2-4. 教職員の採用・定員管理・研修並びに評価は適切に行われているか	A
2-5. 情報共有は適切に行われているか	A
2-6. 意思決定システムは整備されているか	A
2-7. コンプライアンス体制が整備されているか	A
2-8. 危機管理体制（対学生は項目 5 参照）は整備されているか	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 概ね達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】 機関の管理運営に関しては「日本語教育機関の告示基準」に則り、適切に運営されているものの、一部未整備の箇所もあり、今後整備していく予定である。</p>	
3. 教育活動の計画	
3-1. 教育理念に沿った教育課程編成方針が定められ、教育課程が体系的に編成されているか	A
3-2. 日本語教育機関の告示基準第六は守られているか	A
3-3. 教育課程改善のための取組は行われているか	B
3-4. 学生が到達すべき日本語能力の目標が明示されているか	A
3-5. 明確な成績評価や進級、修了の判定基準が定められ、かつ、適正な運用がなされているか	A
3-6. 教員の指導力向上のための取組は行われているか	A
3-7. 学生による授業評価は行われているか	B

* 達成状況、課題、改善計画など

【達成状況】

概ね達成できている。

【課題、改善計画など】

- ・ 本校のカリキュラムは様々な国籍の学生にあわせて「進学コースA」「進学コースB」の2つを有し、国内の高等教育機関への進学を目標とし、N2、N3レベル到達を目指す。
- ・ 定期的に教務主任を中心とした使用教材または進捗状況に関わる会議が行われ、各レベルの指導内容に関わるミーティングを行っている。
- ・ 成績評価や進級、修了の判定については、点数を主な評価基準とし、その結果を進路指導および奨学金対象者の選考にも役立てている。
- ・ 教員の指導力向上のために、学内の勉強会および学外の研修やセミナー等への参加を促していく。
- ・ 専任講師・非常勤講師ともにブラッシュアップを図ることで、教育の質の保証を保っていく。
- ・ 今後、アンケート項目を精査したうえで、2021 年度卒業予定者に実施するよう準備する。

4. 教育活動の実施

4-1. 学生の日本語能力向上が図られているか

A

4-2. 学生の日本語能力は本校が定める到達目標・評価基準に達しているか

B

4-3. 学生の進路を適切に把握しているか

A

* 達成状況、課題、改善計画など

【達成状況】

達成できている。

【課題、改善計画など】

- ・ 日本語力向上のために、各クラス内で日々改定やスケジュール管理、フォローアップなどを行っており、向上に努めている。
- ・ 到達目標や評価基準については、評価方法にバラつきがあるため今後検討の余地がある。
- ・ 学生の進路に関しては、常に学生の進学状況を把握し、卒業後も進学先、就職先などの情報収集を積極的に行う。

5. 学生支援	
5-1. 学習相談や進路支援及び在留資格に対する支援が整備されているか	A
5-2. 学生の在籍管理は十分機能しているか	A
5-3. 健康管理や日本での生活指導等の支援体制が整備されているか	A
5-4. 防災や緊急時における体制が整備されているか	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習相談については、随時授業担当講師が対応している。 ・ 進学支援は各クラスの授業内での様子等を踏まえ相談に応じており、ガイダンスや各大学・専門学校の説明会の紹介などを行い、学生の意識が進学に向くよう努めている。 ・ 在留資格に対する支援については、ビザ期限の管理や在籍者数の管理をしており、進級・進学のビザ更新や資格変更に対する書類作成、チェックを行っている。 ・ 生活指導担当者等が出席率の悪い学生の面談、学生自宅訪問を行い指導している。 ・ 健康管理については、年に一度健康診断を行っている。 ・ 防災については、年に一度防災訓練を行っており、講師学生ともに防災の意識向上を図っている。 ・ 防災備品については、日々管理をしている。 ・ 緊急時にどのように対応するか、非常勤講師に改めて周知する。 	
6. 教育環境	
6-1. 日本語教育機関としての施設・設備が十分かつ安全に整備されているか	A
6-2. 教材は適切か	A
6-3. 学習効果を図るための環境整備はなされているか	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 概ね達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健室や図書室等、日本語教育機関の告示基準が定めている施設、設備は十分に整備されている。 ・ 教材は、毎学期教務主任を中心に会議を行い選定している。 	

7. 入学者の募集	
7-1. 入学者の募集は、入学者受入れ方針に基づき適切に行われているか	A
7-2. 入学志願者に本校の情報は正確に伝えられているか	A
7-3. 入学者選抜は適切に行われているか	A
7-4. 授業料等の納入金は適切か	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当社員が現地に赴き、面接・筆記試験を実施し選抜している。独自の合格ラインを設け、それに達しなかった者に関しては入学を許可せず、次回合格できるように継続的な学習をアドバイスしている。 ・日本語教育機関の告示基準を遵守して、今後も運営をしていく。 	
8. 財務	
8-1. 当該年度及び中長期的な財務計画は策定されているか	A
8-2. 中長期的な財務基盤は安定しているか	A
8-3. 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	B
8-4. 財務情報の公表の体制はできているか	B
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】 税理士と連携し、適切な会計処理を継続する。</p>	

9. 法令遵守	
9-1. 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守はなされているか	A
9-2. 個人情報保護の取組は適切か	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語教育機関の告示基準に則った出入国管理が行われている。 ・個人情報保護規定に関する取り組みを職員は理解、実施している。 ・就業規則などの各種規定を整備しており、常時閲覧可能で不明点は確認できる環境である。 	
10. 自己点検・評価	
10-1. 自己点検・評価は適切に実施されているか	A
10-2. 自己点検・評価に基づく改善には取り組んでいるか	A
10-3. 自己点検・評価結果は公表されているか	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校では、今回2020年度の自己点検・評価を行い、ホームページ上で報告書を公表する。 ・引き続き 2021年度を点検評価対象に、評価項目を整理し、日本語教育機関の告示基準に則り、自己点検・評価作業を行い、報告書として取りまとめる。 	

11. 地域貢献・社会貢献	
11-1. 本校の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A
11-2. 公開講座等が行われているか	A
<p>* 達成状況、課題、改善計画など</p> <p>【達成状況】 達成できている。</p> <p>【課題、改善計画など】 地域のボランティア活動や、国際交流イベントに積極的に学生を参加させ、共生社会構築に貢献している。</p>	